

2年5組7班の活動報告です。佐々木蓮海 亀山昂裕 高橋瑞樹
武井真里 名古屋隼也斗
村山陽南 森涼乃

◇ 研究テーマ「食品ロス」

自分たちの身近な食品の廃棄について、どのような問題があり、どのような対策が取られているのか知りたいと思い、食品ロスについて調べようと思った。

【関連するSDGs (アイコン)】



◇ 実践したこと (フィールドワークなどで調べて分かったこと)

○食品ロスを減らすために、段ボールの中に微生物を入れて、その活動によって生ごみを分解するダンポストというものがある。関市も独自にグリーンダンボ君というダンポストを作り、広げようとしている。



<参考> 関市役所ホームページより

◇ 提案

- 買い物をするときに、賞味期限が近いものを買う
- 冷蔵庫の中を確認して、必要なものだけを買う
- 野菜などの皮を利用した料理を積極的に作る

◇ 活動を通じて考えたこと

- 食品ロスの課題についてよりたくさんの方が知ることが解決の一步になると思った。
- 少しでも工夫して食品ロスを減らしていく必要があると思った。
- いかなる問題の発生も改善も個人の意識によるものだと思った。
- 一人ひとりの問題意識と行動で、少しずつ食品ロスの削減につながると思った。
- 食品ロスの問題は、意外と明らかになっていないので、こういう機会に広げる必要があると感じた。
- 必要のないものを買ってしまうなど、一人一人の何気ない日々の行動が食品ロスにつながると改めてわかった。
- 小さなことからでも、自分たちにできることを始めていくことが大切だと思った。